



日本共産党 北区議会議員

# のの山けん 区政レポート

http://kyoukita.jp/nonoyama/ mail@ken-nonoyama.com

No.452 2017.11.22

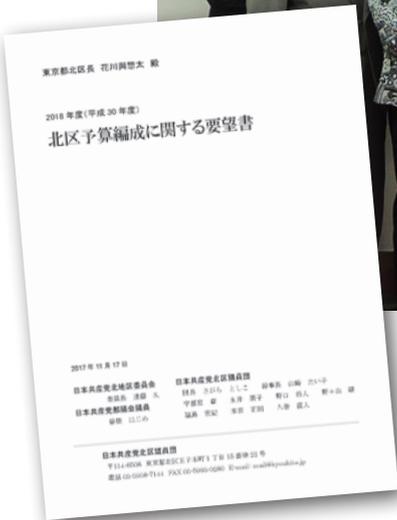
日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は お気軽に **090-2156-3510**

## 区民の切実な願い実現を

花川区長に申し入れる日本共産党北区議員団(写真右)と、北区予算編成に関する要望書(写真下)



### 日本共産党北区議員団とそねはじめ都議

## 花川区長に新年度予算要望書を提出

日本共産党北区議員団は17日、そねはじめ都議、遠藤久党北地区委員長とともに、2018年度予算編成に関する要望書を花川区長に提出しました。

### 各界からの声つけ 396項目

要望書は、この秋から、区内で活動する各界諸団体とヒアリングを重ねる中で寄せられた切実な声をまとめたもので、要望総数は、暮らし・福祉の充実や、住民の声を生かしたまちづくりなど、8つの柱396項目にのぼります。このうち、約100項目の重点要望について、山崎たい子幹事長が読み上げ、実現を求めました。

申し入れに対し、花川区長は「いずれも区民のみなさんから寄せ

られた切実な要望と受け止め、予算編成の作業で検討していきたい」と応じました。

### 区民の声を反映させる制度的保障を

要請の中で、のの山けん区議は、「旧赤羽中の跡地活用の問題では、補助86号線計画やその代替地の提供などをめぐって住民から多くの意見が寄せられているが、区の説明は不十分。道路計画や十条再開発などまちづくりの課題でも、地元住民の声が十分に反映されていないことが大きな問題になっている。区政に区民の声を取り入れる制度的な保障が必要だ」と強調。自治基本条例、住民参画条例、まちづくり条例の制定を検討するよう花川区長に求めました。

指定文化財や商店街の歴史と文化、崖線の景観と緑

# 区民の共有財産守れ

北区議会  
第4回定例会  
代表質問



質問する、さがらとしこ区議

## 都市計画道路の見直し 東京都に求めよ

北区議会第4回定例会初日の21日、本会議で、さがらとしこ区議が代表質問に立ちました。

さがら区議は、東京都と区が推し進める補助73号、85号、86号線などの都市計画道路によって、静勝寺と稲付城跡などの文化財、歴史をもつ十条の商店街、赤羽自然観察公園やスポーツの森公園など崖線の景観と緑が壊されようとしている実態を告発。「区民の共有財産を守るために、都市計画道路の見直しを都に求めよ」と迫りました。

### 全国で進む道路計画の見直し

さがら区議は、国交省が指針を定めて都市計画道路の見直しを推進する下で、全国でも道路計画の廃止・見直しが大きく進んでいると指摘。名古屋市では、沿道に文化財がある場合、道路の拡幅で商店街に影響が出る場合、公園や緑地を分断する場合など、8つの視点から計画の見直しを進め、10年間で45路線、21キロメートルを廃止の対象としたことを紹介しました。

一方で、東京での見直しは計画全体の約2〜3%、わずかに5・8キロメートルにすぎず、都は事業

化された計画については一切見直しをしない、との姿勢に固執しています。

すでに区内では、志茂86号線、73号線、赤西86号線と、3つの事業認可取り消しを求める裁判が住民によって提訴されるという事態になっています。区は、原告らの声に真摯に耳を傾けるべきです。

### 区民事務所分室 廃止の撤回を

さらに、さがら区議は、区が7つの区民事務所分室を全廃すると打ち出したことに対し、「年間約9万件超の処理を扱う分室を一挙になくすのは、あまりに乱暴であり認められない」と訴え、方針の撤回を求めました。

## ファーマーズコラボ市 第19回ほっと緑市

19日は赤羽公園の「ほっと緑市」へ。子育てママらによる手作り感満載の野外イベントで、随所に食と環境へのこだわりが感じられました。(のの山けん)



## 志茂子ども交流館 志茂はっぴいまつり

18日、志茂子ども交流館で開かれた「志茂はっぴいまつり」。あいにくの雨でしたが、メイン会場のプレイホールは親子連れで大賑わいでした。(のの山けん)

